

議会だより

No.172

令和3年
9月定例会



表紙紹介は
15ページ



P10

町政を問う 5名が登壇

P8

農業や町内事業者に追加支援

P2

2年度決算 初の100億円超え

一般会計 初の 100億円 超え

9月議会は、3日から17日まで15日間の会期で開催しました。2年度の決算審査では、4つの特別会計を含む約127億円の支出を認定しました。

このうち一般会計の支出額は100億円を超え過去最高となりました。収入では国からのコロナ対策臨時交付金やふるさと寄附金が増加、支出では新型コロナへの対応や災害復旧費などが伸びました。

議会費
7339万円

民生費
43億7550万円

衛生費
5億472万円

1億7185万円

大堰保育園の建て替えに補助

老朽化した築40年以上の園舎
が建て替えられました。



医療や介護、
子育てなど福祉
に使うお金です。



15億8205万円

全住民に特別定額給付金

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、1人あたり10万円が給付されました。



農業災害に支援

令和2年7月の豪雨で被災した農業施設
や機械の再建などを支援。

1452万円

町の借り入れ金
です。

県支出金
7億6981万円

その他
4億
2113万円

町民税、固定資産税、軽自動車税など、みなさんが町に納めている税金です。

町税
16億2753万円

繰越金
6億
865万円

寄付金
12億
3089万円

その他
4億7065万円

自
主
財
源

依
存
財
源

自
治
財
源

地
方
交
付
税

106億
7117万円

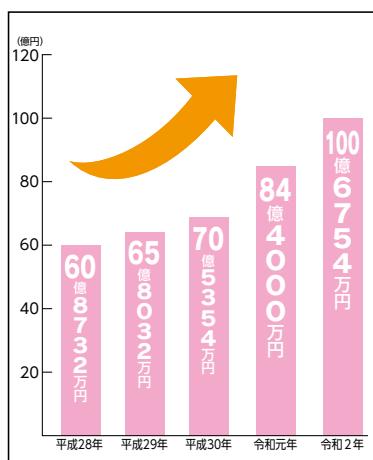
18億8857万円

ふるさと応援寄附金
12億2978万円を含
みます。

保育や医療など
使い道の決まった
補助金です。

自治体の規模や人口に
応じて国から交付され
るお金です。

一般会計の規模は 年々増大



コロナ対策などで



1億1469万円

菅野橋の復旧や護岸工事

崩落した菅野橋の架け替えにともなう堤防護岸の整備費用などです。

1億1544万円



小中学校の全生徒にタブレットを導入

GIGAスクール構想にもとづき、1人1台の学習用コンピュータを購入しました。



114万円

移動スーパー(とくし丸) 車両費などに補助

車による戸別訪問販売事業に対し、車両の改造費などを補助しました。

災害復旧費
2億6952万円

借り入れの返済金です。

公債費
4億6702万円

教育費
9億201万円

土木費
6億2302万円

一般会計
支出

100億
6754万円

消防費
2億1963万円

総務費
18億8991万円

農林水産業費
5億8671万円

商工費
1億5611万円

会計別の決算状況は

※グラフや表は、四捨五入により総額が一致しないことがあります。

	収入	支出	差し引き残	支出の前年度との比較
一般会計	106億7117万円	100億6754万円	6億363万円	16億2755万円増(19.3%)
国民健康保険	18億4370万円	17億4339万円	1億32万円	6764万円増(4.0%)
土地取得	459万円	0円	459万円	±0円(0%)
下水道	7億3152万円	7億1961万円	1191万円	3844万円増(5.6%)
後期高齢者医療保険	2億1928万円	2億1386万円	542万円	1397万円増(7.0%)
合計	134億7026万円	127億4440万円	7億2587万円	17億4760万円増(15.9%)

コロナ 対応事業

小中学校の感染防止に **1639万円**



コロナ対策として、網戸改修や遮熱フィルムの設置、蛇口の改修など。

新生児へ特別定額給付金



1160万円

特別定額給付金の対象日以降に生まれた新生児に1人あたり10万円を給付。

プレミアムクーポン券を発行



8103万円

町内の消費活動支援のため、1000円の買い物ごとに500円を割引するクーポン券を発行。

テレビのdボタンで情報発信



275万円

KBCテレビと連携してワクチン接種や災害時の緊急情報などを発信。

災害 復旧事業

公共土木施設復旧工事

2億5319万円

① 菅野

菅野橋復旧

② 山隈

中島高樋線 道路災害復旧

③ 高樋

西部9号線 道路災害復旧

④ 北山隈

芳原川河川

災害復旧

⑤ 南本郷

陣屋川堤防線

河川災害復旧



コロナ・災害対策 に 多くの事業

新型コロナウイルス感染症対応として、昨年度は国から臨時に3億円あまりが交付され、休業補償や生活支援に活用されました。

休業協力や売り上げ減に支援



3464万円

県からの休業要請に応じた事業者や、コロナ感染症の影響により売り上げが一定減少した事業者に対して支援金を支給。

生活困窮者へ食料支援



214万円

失職や廃業、ひとり親家庭などで困窮している人に、パックご飯などの食料を支援。

このほかに

中小企業の事業継続を支援(1860万円)、高齢者施設などへ感染症対策支援金(681万円)、家賃軽減支援金(29万円)、避難所の感染防止対策(291万円)など41事業が実施されました。

農業災害復旧工事

1633万円

① 高樋

久良津波地区

② 高樋

砂堀地区

③ 鵜木

庄司名地区

④ 三川

南横井地区

⑤ 菅野・栄田

小畠地区

⑥ 北山隈・筑前

東三丁牟田地区

⑦ 山隈

上遠出地区

事業効果を ◀ チェック



大型排水ポンプの購入を

議員

水害時の排水能力を強化するため、レンタルではなく町で強力なポンプを購入すべきでは。

課長

土木工事で使うような大型のポンプを借りた。購入するとなると多額の予算が必要となる。



昨年の台風時は空調のない体育館も開放



秋季訓練中の消防団

消防団員の人員確保は

係長

議員

消防機械班の訓練日数や内容などの負担が団員の確保に影響を及ぼしているのです。

水質改善は進んでいるか

議員

排水の臭いが基準値を超えている地域があつたが改善は。その後の測定は行っているか。

課長

事業者から改善報告書が提出され現地調査も実施した。現在は近隣からの苦情も出ていないが測定は検討したい。

住民協議会のテーマ選定は

議員

町の総合計画や住民アンケートなどで、町の課題と考えられる項目や町長が提起したものを考え選定している。

飲酒運転撲滅の活動は

係長

議員

飲酒運転撲滅のため、町の事業として具体的な啓発活動は。

年2回、警察といっしょにキャンペーン活動を行っている。今後は活動を強化したい。

9月は町内の感染者が増えて心配です。特に10歳以下の子どもへの対応などを知りたい。議会への要望として、今後も住民の声を聞き、住民に見える活動を望みます。



大野さん



石川さん

議会

モニターの声

巡回バスの現状と課題は

議員

費用対効果を意識した効率的な運行手法を検討していくことだが、現在の試行状況と今後の課題は。

議員

時刻表型は利用者が少なく、費用対効果は低いと判断している。予約型は効率がよく、乗合タクシーを含めて検討したい。

役場のテレワークの状況は

議員

テレワークの執務状況と、使用可能なパソコン台数は。

自宅でのテレワーク職員は3名で、現在の専用PCは5台。有事の際は15台を使用できる体制。



今年度も試行運転中の巡回バス

税の収納状況は

の収納状況は

(繰越分を含む)

	収入済額	滞納額	徴収率	前年徴収率
町民税	6億7439万円	3862万円	94.6%	94.1%
固定資産税	7億5454万円	4835万円	94.0%	93.1%
軽自動車税	5971万円	456万円	92.9%	92.1%
たばこ税	1億3889万円	0万円	100.0%	100.0%
計	16億2753万円	9153万円	94.7%	94.1%
国保税	3億4049万円	5554万円	86.0%	84.8%
下水道使用料	2億5252万円	3010万円	89.4%	88.1%

- 滞納分のうち、2年度は町民税137万円、固定資産税431万円、軽自動車税11万円、国保税59万円の計638万円を不納欠損として処理しました。
- 徴収業務として、預貯金、給与など41件、492万円の差し押さえを行ったとの報告がありました。

寄付金の積み立て方法はなぜ変更

議員

ふるさと応援寄附金の積み立て方法が2年度の途中から大きく変わっているが。

課長

寄付金額が10億円を超えて、全額積み立てると予算総額が膨らんでしまったため、経費を引いた実額を積み立てることとした。

收支の数値をどう見るか

議員

経常収支比率は一般的に75%を超えると財政構造は弾力性が下がると言われているが、現状は。

係長

現状は83・3%で弾力性を失つてあるが、令和元年度の県内順位は2位で、まだ比較的柔軟性がある部類に入る。

ふるさと納税が3年連続の10億円超えはあつぱれです。しかし町民はどんな用途に利用されているのかよく分からないし、寄付をした人へのお礼と報告の意味でも、使い道や返礼品の種類などをどんどん公開してほしい。



秋吉さん

コロナ対策のため致しかたなことは言え、イベントは中止続き、学生さんたちの学びの経験も奪ってしまっている現状に危機感を覚えます。そろそろwithコロナへ切り替え、経済対策や子どもたちの未来を考えた政策も推奨してほしいと思います。



古賀さん

一般会計決算

討論

反対 [隠塚]

ほとんどの項目は賛成だが、香港事業は政情不安や費用対効果を考慮し中止すべき。内閣府への職員派遣は目的や効果が不明確。いずれも総合計画に沿ったていねいな説明を。

災害の復旧事業や新型コロナ対策の臨時交付金を活用した事業など、町の実情に合わせて迅速で効果的に展開されており、コロナ禍においても適正な予算執行に尽力している。

賛成 [野瀬]

反対 [平山]

地域ブランド推進費は目的や効果、公平性を精査すべき。住宅賃貸事業も今後の負担や管理運営の再考を。また一部の同和関連支出は認めがたい。今後も住民福祉を支える事業計画を。

賛成 [平田]

一般会計の実質単年度収支は約1億円の黒字で、主要施策や多くの事業が計画どおり確実に実施されている。住みよい魅力あるよかまち大刀洗の実現に大きく寄与したものと認められる。

決算
委員会からの

意見



高橋 委員長

議会の決算委員会は、2点の意見をつけたうえで、2年度の決算を賛成多数で認定しました。

監査 委員から

備品管理についても、税金で購入しているとの認識を持ち、台帳の整備と管理の徹底を図るよう求めました。



平田 委員



村山 委員

- ①新型コロナウイルス感染症の拡大や多発する自然災害のもとで、災害対策や住民支援の施策は急務であり、交付金や積立金を有効に活用しながら、住民の生命安全を守る対策に引き続き万全を期すこと。
- ②予算の執行にあたっては、適切に補正を行い、効果的な執行に努めるとともに、不用額、繰越明許、不納欠損、流用などの事情は議会にていねいに説明すること。

- ①予算は適切に執行され、経費削減や事務処理の効率化にも真剣に取り組まれている。
- ②徴収努力は認められるが、税負担の公平性と信頼感を損なうことがないよう、滞納の一掃を。
- ③施設の老朽化による改修や扶助費の増加など、今後も厳しい財政運営が続くと予想される。費用対効果を意識しながら効果的な予算執行を。

補正予算など

補正予算の変更額

	増減額	合計額
一般会計	1億640万円	74億3955万円
後期高齢者医療会計	▲24万円	2億2299万円
下水道会計	1056万円	7億9763万円

追加されたおもな事業

	今回の追加額	合計額
中島ため池改修工事	886万円	2759万円
園芸品目緊急支援交付金	1200万円	新規
中小企業へ月次支援金	1500万円	新規
農業災害復旧	750万円	2250万円
運動公園トイレ改修工事	690万円	4344万円



8月の大雨であふれそうに

補正予算では、国や県の交付金を活用しての中小事業者への支援金や園芸への交付金、ため池改修工事費などの追加費用が計上されました。

課長

工事費が不足したので2つの工区に分けて実施することにし、災害向けの緊急自然災害防止対策事業債を活用する。

議員

山隈の中島ため池は、昨年の9月補正で工事費が計上されたが全額繰り越されている。今回の2工区は追加工事か。

課長

コロナ感染症の拡大によりレタスや小松菜などの需要が低迷し価格が低下しているため、次期作に必要な経費の半分を支援する。対象者は68名。

議員

園芸品目緊急支援の該当者と内容は。

中島ため池の工事費を追加

野菜などの再生産に支援



レタスは町の主要な農産物

中小企業などへ追加支援

コロナウイルス感染症の影響で売上上げが減少した中小業者や事業主に対して、事業継続のため町が独自に月額5万円の支援金を給付します。

課長

議員

課長

議員

町道での自動車事故の賠償

9月議会では、補正予算5件、人事1件、条例改正3件、請願・意見書など3件を審査し、いずれも可決しました。



河川事務所には連絡しており、今後も情報を共有し道路管理を行いたい。

堤防からの漏水が原因の場合がある。管理者である河川事務所との情報共有を。

町内を3ブロックに分け年2回実施している。提案を生かし早期発見に努めたい。

町道のパトロール状況は、郵便配達員や宅配業者にも情報の提供を依頼しては。

三川の堤防道路を通行中の軽自動車が陥没した穴に落ち、車両が破損したため賠償します。

請願・意見書

教職員の定数改善や義務教育費 国庫負担の復元を求める請願

請願者 福岡県教職員組合 浮羽三井

支部長ほか

紹介議員 平田 康雄

- 豊かな学びや学校の働き方改革を実現するため、計画にもとづく教職員定数改善の早期完全実施を求める。
- 子どもたちが全国どこに住んでいても一定水準の教育を受けられるよう、国に対し義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元するよう求める。

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方税財源の充実を求める意見書

地方自治体は、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化、脱炭素社会の実現や社会保障などへの対応を迫られている。

このため、令和4年度の地方財政対策や地方税制改正に向けた地方税財源の充実を国に要望する。

2件とも全会一致で可決し、意見書を関係大臣、衆参議長に送付しました。

新しい農業委員さんが決まりました



新しく任命された農業委員と
農地利用最適化推進委員の皆さんです

森もりたかずみ(高橋)	久保みつる(高橋)
手国春さん(上高橋)	森もりたかずみ(高橋)
井手和範さん(甲条)	柳やすきさん(下高橋)
白石和雄さん(甲条)	柳やすきさん(下高橋)
佐藤敏弘さん(富多)	柳やすきさん(下高橋)
矢野等司さん(三川)	柳やすきさん(下高橋)
實藤正敏さん(三川)	柳やすきさん(下高橋)
棚町なまち	柳やすきさん(下高橋)
樋口泰さん(山隈)	柳やすきさん(下高橋)
平田安子さん(山隈)	柳やすきさん(下高橋)
田信継さん(栄田)	柳やすきさん(下高橋)
新再新新新新	新再新新新新

農業委員の定数は11名で、町長が提案し
議会の議決を経て任命されます。
任期は令和3年の円から3年間です。

順不同

農業委員の女性登用は

議員

女性の農業委員を増やしたいという意向であったが、今回も1名にとどまった経緯は、いざなみだった。

課長

特種教育・保育施設の運営に関する条例の改正などを審議し可決しました。

このほかに

私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません。

9月定例会	議案種別	議員											結果の
		森田勝典	隱塚春子	平田康雄	野瀬繁隆	黒木徳勝	東義一	古賀世章	松熊武比古	高橋直也	安丸眞一郎		
2年度決算	一般会計	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	-	認定
	国保、後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	認定
補正予算	土地取得、下水道特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
	一般会計(2件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
条例など	後期高齢者医療、下水道特別会計(2件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	保育施設・事業運営などの条例改正(2件) 議会委員会条例の改正(1件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
人事	大刀洗町農業委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
請願・意見書	教職員の定数改善、地方税財源の充実など(3件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決



東 義一 議員

町長
巡回バスは、時刻表型と予約型の2種類で運行している。1回目

議員
巡回バスの試験運行が開始され、高齢者や自力での移動手段を持たない方々が出かけられるよう支援が進められていが、利用状況と今後の対策は。

町長
利用者の利便性と費用対効果の両面から、運行方法の見直しを検討する。大切な税金であり今后も効率的な運行ができるようにしたいと考えている。

議員
町長と建設課長は現場を確認しているか。維持管理しないと草が茂るばかりだが。

課長
現場を見たがかなり草刈りは地元に協力を願っている。
★そのほかに、町ホームページの改善について質問しました。



↓映像配信はコチラ



一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。



↑議事録はコチラ

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





平田 康雄 議員

鵜木交差点付近の歩道設置を早く

町長 すでに測量設計は完了

巡回バスは成果ある運行を

町長 効率的な運行を追い求めていく

町長 現道拡幅区間の用地買収は8割程度終了し、秋以降に本格的に工事発注。新設区間は測量が終了し用地交渉中とのことです。今後は用地買収の進捗を踏まえ、施工計画が策定される。

議員 中学校近くの歩道の延長工事は、国道322号の道路拡幅工事の中で施工する計画となっており、まもなく文化財の調査が始まられる。

町長 調査結果は8割程度終了し、秋以降に本格的に工事発注。新設区間は測量が終了し用地交渉中とのことです。今後は用地買収の進捗を踏まえ、施工計画が策定される。

議員 国道322号バイパス工事の進捗状況と今後の計画は。



歩道の延伸予定地(鵜木)

税金を使った交通政策の取り組みなので、見直すべきことは見直すべき。費用対効果を検討し、巡回バスとして成果を

議員

の試行では時刻表型が203人、予約型が37人の利用があった。今後は試行結果やアンケート調査を踏まえ、運行方法を検討する。

課長 地元にも協力を依頼している

議員 本郷井堰から日北橋までの町道に草が茂り、一般的の交通に使う道路としては本来の目的を達していると認めがたいが。

議員 ベビーカーやチャイルドシートを使用する方も専用の駐車スペースが必要。また、イベントの時は、臨時に身障者用と

町長 町は「ふくおか・まごころ駐車場」に加入しているので、妊娠中の方などは車いすマークの所に駐車できる。

議員 現在の駐車場は子育て中の方には狭いので、専用駐車場の設置を

町長 妊娠中の方は駐車できる
議員 子育て支援専用駐車場の設置を



舗装がなく草が茂っている

課長 子育て支援用の駐車スペースを設けるべき。
車場の開設を検討したい。
また、イベント時の駐車スペース確保の必要性は理解できるので検討する。

議員のつぶやき
「前向きな心が知恵を生む」。住民は何をしたかではなく何ができたかを求めているのでは。

議員のつぶやき
象とした町独自の駐車場の開設を検討したい。

議員 災害時の避難所となる中央公民館には、障がい者用に加え子育て支援用の駐車スペースを設けるべき。



野瀬 繁隆 議員



松熊 武比吉 議員

町長 平成27年度から掲載サイト「さとふる」と連携し、本格的に取り組みを開始。最近3年間は連續して10億円を超える寄付額で推移している。

議員 ふるさと応援寄附金の推移は。

課長 寄付金の使い道やおもな事業の公表を討する。

ご未来への投資につながる事業などに活用する。

町長 座談会などで合意形成を推進

議員 農地の適正利用と集約化を

町長 各地区的農業委員や推進委員、JAみらいの指導員などを中心に、県や中間管理機構と町が連携し、地区別の座談会などを実施するなかで、地域の合意形成を進めたい。

防災無線の進捗状況は

町長 令和4年度の完成をめざす



小都市の防災無線を調査

町長 現在は設計業務を委託中で、今年度末までに実施設計を完了し、令和4年度末までの完成をめざす。

町長 7月までに実施設計の仕様書を作成し、8月に入札契約を行つた。

現在は設計業務を委託中で、今年度末までに実施設計を完了し、令和4年度末までの完成をめざす。

議員 近年、気候変動による水害が多発している。命を守る観点から防災無線の進捗状況は。

議員 区長会から要望書が出され、議会も提言書を提出した。調査費も承認しているのでスピードを早められないか。

町長 来年度の当初予算に工事費を計上し、議会の承認が得られれば4年度中の完成をめざし取り組みたい。

町長 現在の在庫数は749台で、役場北側の書庫などで保管している。在庫は防災ラジオ管理台帳により確認している。

議員 本年度当初830台の在庫があつたが、8月末では約750台近く残っている。今後の具体的な活用は。

町長 現在の在庫数は749台

課長 今後も3千円で一般販売したい。貸し出しについては防災無線の実施計画を策定したあとに検討し、防災ラジオの貸与に関する要綱を見直したいと考えている。

議員 早く防災無線を設置し、聞こえにくい所は防災ラジオを貸与するなど安心安全を構築してほしい。

つ
ぶ
や
き



平山 賢治 議員

町内の経営者や対象者に支援を

課長 追加支援を予定している

課長

議員

町内の事業者に対し、近隣の自治体がおこなっているような独自支援の拡充を。

町長 **議員**

町長 **議員**

町内の新型コロナ発生状況と把握、自宅療養者などに対する支援は。

これまで194名で若い人の感染が増加している。県の管轄であり町で対象者を把握することは難しいが、自宅療養などの方へは町社協が買い物代行を受け付けている。

ふるさと基金の有効活用を

町長 未来へつながる事業を中心に活用

議員 有効活用を。

寄付金の使い道は、貴重な財源としての

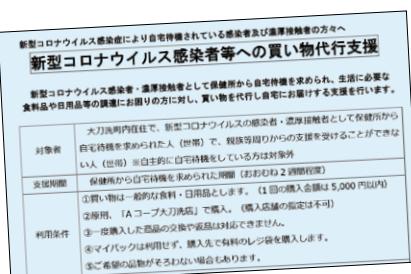
昨年度末の基金残高は約15億8千万円。豊かな暮らしに関する事業などに1億3千万円あまりを活用した。今後も寄付者の意向を踏まえ、子育て支援や教育環境の充実な

の売り上げに月5万円、最

国の月次支援金に準じて、5～9月に

に準じて、5～9月に

の売り上げに月5万円、最



買い物代行の案内チラシ(社協)

課長 **議員**

保育園が休園した場合、休業した保護者や事業所のための休暇支援制度があるので活用を。

大25万円の支援を予定している。

現時点ではまだ検討していない。



大堰保育園の改築にも基金を活用した

町長 農地パトロール体制の強化や耕作放棄地の早期発見などの効果はあるが、担い手への農地利用集積や集約化など、本来の業務に特化した活動ができていないといった課題がある。

議員

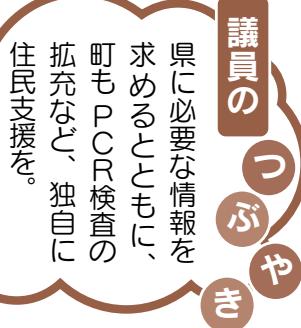
「人・農地プラン」に掲げる課題や、農

議員 高齢者の健康状況は

町長 要介護3以上が増加

議員 コロナ禍で高齢者の健康を守ることも重要と思うが、介護認定やサービス利用の状況は。介護予防の充実を。

町長 要介護3以上の人が増えている。外出の減少が身体機能の低下や認知症の進行に関係しているのではないかと考える。居宅サービスが減り、施設サービスなどは増加している。



課長 町内3施設での町民待機者はのべ43名。県で整備計画を立てるので、必要数はその際に検討することになる。

議員 特別養護老人ホームの利用や待機状況は。増設を求めるべきでは。

★そのほかに、個人情報保護について質問しました。

議員のつぶやき 質問が現状と課題の把握にとどまり、具体的な解決策などにに対する議論に欠けた感がある。

キカイ日記

DIARY

全員協議会で課題を議論

大力洗町議会では、毎月定例の全員協議会をひらき、町の重要な課題や新しい議案を議論しています。

7/5 ワクチンの接種状況（毎月報生）

8/2 入札・契約制度、県道の建設促進期成会加入など

8/30 町道での自動車事故、農業委員会の任命、保育施設条例、常任委員会の改選など

10/4 9/8 決算審査の自由討議など
常任委員会の人事など

7/15 など 町の地域生活交通検討会を多くの議員が傍聴しています。巡回バスのありかたなど、議会としても町や皆さんとの要望を聞きながら、適切な交通手段の整備を求めています。

交通検討会を傍聴



各校区の代表者が活発に議論

正副委員長研修

（福岡県町村議長会主催）

常任委員会の構成が変わりました

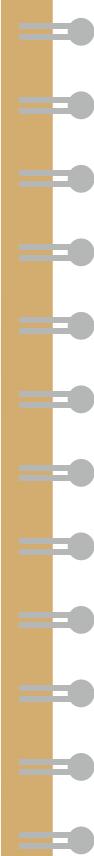
7/16 早稲田大学マニュフェスト研究所の中村健氏から「平時にできないことは緊急時にできない」と題して、地方議会の権限や責務などについて、じご指導いただきました。

コロナ禍や災害時に十分に機能する議会づくりへ、今後も議論を進めたいと考えています。

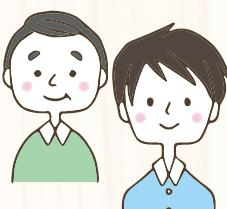
建設経済委員会…野瀬委員長（新）
古賀副委員長（新）
議会広報委員会…東委員→野瀬委員
に交代
双方の常任委員会に所属します。

今日はふるさと納税について興味があったので来ました。関心のある質問があればまた傍聴したい。

コロナ感染者が急増するなか、関連する質問が少なかつたのは残念。小中学校の休校や公民館活動の中止の基準が知りたい。



傍聴席から



追跡リポート どうなったあの質問は

6月定例会

問 農業への支援強化を

（平田 康雄議員）

集落内の水銀灯は行政区だけではLED化できないので、町から5割ほど補助して計画的に進められないか。

答 検討中

区長からの報告をもとに行政区内の水銀灯数を把握し、町の対応を検討する。

問 防犯灯のLED化を

（平田 康雄議員）

行政区内では、園芸農業や大豆の補助に代わる新たな支援策を。

答 検討中

農業組合法人や認定農業者の代表と町長の意見交換を踏まえ、近隣自治体の取り組み状況を調査中。

40年以上愛された名物が復活

ドレミのホルモン(南本郷)

丸山 幸一さん
眞壽美さん



お店の前で、眞壽美さん(左)と幸一さん

お店の始まりは約50年前、菊池でたこやき屋さんを開業したことから。子どもたちにも覚えてもらいたいように「ドレミ」と名づけました。

その後、ドライブイン形式となり本郷に引っ越して40数年、地元の食堂として愛されてきました。6年前に惜しまれながら

閉店しましたが、息子の幸一さんが定年退職を機に帰郷し店舗を新築。名物だったホルモンと唐揚げのテイクアウト専門店を8月にオープンしました。

現在は1日50食限定で売れ行きは好調のことです。地元の野菜を使った手作りのコロッケは限定10個で、開店早々に売り切れてしまいます。

町や議会への要望をお聞きますると、「県道も含めて、町内には交通量が多く狭い道路が多いので、車道や歩道の整備を進めてもらいたい」とことでした。

今後も眞壽美さんが開発したタレの味をまもりながら、家族3人でお客様を迎えるといふ笑顔の毎日です。

町外で働く人や若者の声のコーナーが議会だよりにあれば、生活、子育て、教育問題など、町でも生かせる情報交換の場になるのです。

町道の管理責任はどこまで行政が負すべきか?よく議論が必要。

特定の議員による質問が多いので、ほかの議員もよく勉強して、自分の意見を持つて質問してほしい。

こんな声も
いただきました



○ 意見交換を通じて 住みよいまちづくりへ

8月の大雪で被災された方々に、議会を代表して心からお見舞いを申し上げます。

さて、9月議会を傍聴されてのご意見ありがとうございます。ご指摘を全議員で共有し、今後の議員活動や議会運営の参考にさせていただきます。

この2年間は、コロナ感染の影響もあり、皆さんとの意見交換が十分にできませんでした。今後は、議会報告会などを通じて広聴活動を強化し、住民の皆さんとともに住みよいまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

議長 安丸 真一郎





有言実行の人には 投票したい

今区 中松 真奏さん（17歳）

学校生活はいかがですか。
将来の夢は。

A

柔道の練習で忙しい毎日ですが、学校生活は楽しいです。柔道は4歳から始めて豪武館、中学校、高校と続けてきました。今はコロナウイルス感染症の関係で公式戦がないのが残念です。大学でも柔道を続け、卒業後、警察官になることが夢です。

Q

大刀洗町の印象は。

A Q

静かだし、のどかで生活しやすい町だと思いますが、交通機関がないのが課題です。自転車で30分かけて電車の駅まで行き学校に通っています。駅までのバスがあれぱいいなと思います。

将来の夢に向かって努力している中松さん。議員も幅広い世代からの意見を議会活動に反映させる努力が必要ですね。



聞き手から
(平田)

18歳になると選挙権を得ますね。
つしょく投票に行く予定です。投票する場合は、選挙公報や立候補者の演説をしっかりと聞いて、有言実行の人に投票したいと思います。将来はパソコンやスマホで投票できるようにしたいです。

A Q

豪雨で道路が冠水し通れなくなったり、街灯が少なく暗いのも問題です。災害がなく、安心して暮らせる町にしてほしいです。大刀洗町は小さな町だから町民一人ひとりの意見が届きやすいと感じています。議員さんは、その時の状況に応じた緩急ある判断をしてもうしたいと思います。

議会や町に働きたいさせ。

A Q

選挙は大切ですから、両親といつしょく投票に行く予定です。投票する場合は、選挙公報や立候補者の演説をしっかりと聞いて、有言実行の人に投票したいと思います。将来はパソコンやスマホで投票できるようにしたいです。

□インターネット配信やってます



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからもご覧いただけます

編集後記

9月はススキとひっしょに名月を愛でながら、台風被害がないうちに祈りました。

今期では決算の審査や追加の事業予算などを紹介していくま

す。難解な行政用語や条文をどのように紙面でお伝えするか、広報委員会で議事録を片手に四苦八苦しているます。これからも住民の皆さんと双方向型で、より分かりやすい議会だよつくりに努めます。（隠塚）

次回定例会の予定

12月6日(月)
～15日(水)

一般質問

12月9日(木)、10日(金)

*感染症などの状況により
変更となることがあります。

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)



議会 Facebookも
更新中



QRコードから
アクセス

